

てんぎょう 轉教

2016 8 AUG

平成 28 年 8 月 1 日発行
編集兼発行人 山本 久男
発行所 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021
東京都文京区本駒込 6-6-11
☎ 03-5319-3490
FAX 03-5319-3491



ご奉公のこころ

じょうこうたんどくめつざいししょう 常講歎読滅罪抄のこと

水谷 信洋

安政四年の佛立講開講から二十数年
が経過したころには信者もふえて発展
し、荒れ寺だった宥清寺に強盗が入る
ほどに繁盛した、という話題は先月号
でもお伝えしました。しかし、信者が

増えるということは同時にお寺の運営
や管理、信者組織の意思統一という新
たな問題を抱えることでもあります。
「強盗が入ったのは清風先生が御罰を
こぼち
こうむったのだ」と騒ぎ立てた信者は、

もうそれ以後の宥清寺にはお祖師様の御魂おんたましいはいらっしやらないといつて御本尊を引きちぎり、御尊像の御開眼おかいげんを洗い流すという暴挙ぼうきよにおよびました。何も知らない信者に開導聖人の悪口雑言あつこうぞうごんを言いふらして扇動せんどうし、二百名を超える信者を引き連れて法華宗ほっけしゅう本能寺ほんのうじに身を投じるといふ事件に発展させてしまったのです（扇全8―64頁、青柳山繁昌せいりゅうざんはんじょう記）。

事態じたいを憂慮ゆうりよした開導聖人は、常講歎読滅罪抄を各お講席で読み上げるようお命じになりました。信者墮獄しんじやだごくの条条々々として信心修行の要点を三つにまと

め、これ以上信心を踏み外す信者が出ないように注意を促すためです。常講歎読滅罪抄にはそんな背景がありますから、繰り返し読んで身につけましよう。

「第三下種教相習い損じの事」と言われても教義的にはよくわかりませんが、要は上行所伝の妙法は末法の我々を救ってくださるための法だから、御利益のいただき方を踏み外すなどいうことです。スナオな心で教わった通りに妙法を唱え、他人ひとを救う菩薩行にはげむのが即身成仏そくしんじょうぶつの直道じきどうだとの心得を忘れるなどというお戒めいましです。

「人法一箇にんぼういつかというを忘れて人を捨てる」とはまさにこの本能寺事件のような振舞にならぬようにという意味です。開導聖人によって妙法のご利益のいただき方を教わったのに、事情が変われば自分の判断で師を捨てるなど思えば上じやうがりも甚しんだしい墮獄だじやくの業ごうです。人と法ほうとは一体不可分なのです。更に、開導聖人の悪口雑言を言いふらして信者の「異体同心」を分裂させるなど以ての外ほかと言わねばなりません。

お講席のたびに常講歎滅罪抄を唱和する習慣はいつの間にか途絶えていました。日尚上人のご教導によってそ

れが復活し、今日につながっています。佛立本旨講創立の時に、中野妙清会の分裂騒動でも、我々は常講歎滅罪抄に示された通りのまさに「墮獄だじやくの条々じやうじやう」の振舞ふるまいを目の当あたりにしたのです。あれから二十数年の時間が経過し、次の世代の方々は聞いても何のこともやらないかもしれません。しかし、百年前の「青柳山繁昌記」の内容を語り伝えて、信心に油断の生じないようにしたいものです。読んでもよくわからないからと、その背景も知らずに常講歎滅罪抄をないがしろにしてはなりません。

8月のご奉公のすすめ



今月は日晨上人の御三十三回忌をお迎えいたします。上人のお徳をいただいで教区内の助行を充実させ、正法弘通の機会を次々と増やしていきましょう。

一、随喜轉教について

お盆休みをうまく活かして子や孫や家族との時間を積極的につくり、お守りいただいでいる喜びを話しあい応援祈願を勧めあいましょう。

二、夏季総回向

夏季総回向は8月7日(日)です。午前10時より本駒込本堂で、午後1時より富里六角堂にて奉修されます。ご先祖やお世話になった方々の回向を志厚く

・「開講本旨再興祈願」

朝参詣週間

1日(月)から7日(日)

・「開講本旨再興祈願」口唱会

21日(日)午前9時半

8月の寺内行事予定表

1日～7日 開講本旨再興祈願

朝参詣週間

1日(月) 開講本旨再興祈願総講

午前10時半

6日(土) 運営会議

午前9時半

7日(日) 夏季総回向

午前10時

同 六角堂

午後1時

13日(土) 高祖大士御命日総講

午前10時半

// 連合幹事会

午後12時半

// 後統者育成連絡会

午後1時半

16日(火) 日晨上人御三十三回忌

法要奉修費、参加人数、

させていただきます。

三、くんげ会・蓮華会合同御講

8月21日(日) 午前10時半より本駒込本堂で奉修されます。次世代の仲間達の楽しい親睦の機会です。身近かにいる新しい仲間もさそって大勢で参加させていただきます。

四、日晨上人御三十三回忌法要

8月28日(日) 午前10時半より日晨上人御三十三回忌法要が奉修されます。佛立本旨講弘通の拠点となる本駒込での新たなご奉公が始まっています。日尚上人が願った開講本旨再興のご奉公は、歡尊・晨尊両上人

から受けついだ信、心の実践です。大恩ある日晨上人の法要に班内・家族に声をかけ皆で参詣いたしましょう。

なお、8月16日までに、奉修費・お香料・お塔婆料は教区でまとめて寺務所に申し込み、参詣人数を受持講師に報告して下さい。

五、竜の口御法難記念

五時間口唱会の予告

9月4日(日) 午前9時半より午後2時半まで 本駒込本堂において五時間口唱会が行なわれます。報恩感謝して参詣将引し精一杯のお看経をあげましょう。

お塔婆申込締切

17日(水) 開導聖人御命日総講

午前10時半

21日(日) 開講本旨再興祈願口唱

会 午前9時半

くんげ会・蓮華会合同御講 午前10時半

25日(木) 門祖聖人御命日総講

午前10時半

正副教区長会

27日(土) 日晨上人御三十三回忌

法要準備ご奉公

午前9時

28日(日) 日晨上人御三十三回忌

法要 午前10時半

第1回信徒講習会 感想文より

「難しくなげど
母教わろうと思いました」(中学生)

平成28年度第1回の信徒講習
会が6月14、18、26日に開かれ
96名の方が受講されました。



山本事務局長による百日参詣体操

☆今日は沢山心に響くお話を聞くことができました。おすがりする心ばかりでなく、自分自身の努力の大切さも必要なのだとわかりました。

☆百日参詣体操は参考になりました。4つの要点をしっかりと覚えて体操に励みます。

☆改めて教化親のご恩を感じました。入信書を書いた亡き夫の事も感謝でいっぱいです。残りの日々、御題目とともに歩んでゆきたいと思いました。

★今回、受講できなかった方は、次回11月に受講しましょう。

平成28年6月の寺内行事報告

1日～7日 開講本旨再興祈願
朝参詣週間

1日(水) 開講本旨再興祈願総講
午前10時半から奉修

4日(土) 運営会議 午前9時半
から開催

11日(土) 連合幹事会を午前9時



2階ロビーにて 連合幹事会

夏の合同御講へ 家族揃ってエコバッグに挑戦しませんか

8月21日(日)今年も夏の合同御講の季節になりました。今年は新本堂で。初めての合同御講です。まずは、子供たちに新しい本堂でお参りしてもらいたいです。ゆつたり座れる座席、目黒時代にあった御本尊、天井も高く開放感が、なにより違います。百日参詣体操も隣の人とぶつかりませ(笑)。是非ともお孫さんお子さん連れてお参詣して下さい。

第二部の内容は、「エコバッグ」作りを予定しています。夏場は年々暑さが増し、外出するのが大変な為、工作物を企画しました。「エコバッグ」は親子でも楽

しく工作出来る様に考えています。色を付けたリデコレーションしたりいろいろアレンジ出来ます。まだ新しい場所なので不手際、不慣れな部分もあると思いますが、是非親子連れでお参詣して下さい。



半から開催

11日(土) 後続者育成連絡会を午

前10時半から開催

13日(月) 高祖大士御命日総講を

午前10時半から奉修

17日(金) 開導聖人御命日総講を

午前10時半より奉修

19日(日) 開講本旨再興祈願口唱

会を午前9時半から奉修

25日(土) 門祖聖人御命日総講を

午前10時半から奉修

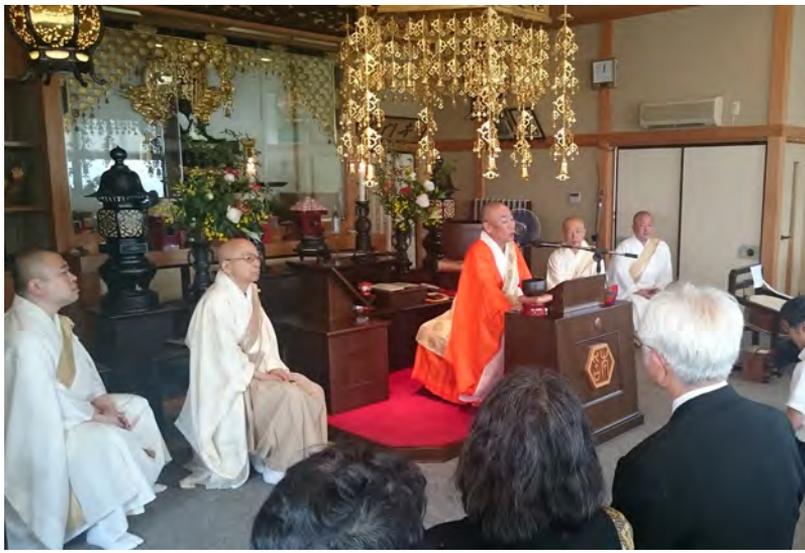
// 正副教区長会を午後12

時半より開催

【信徒講習会】

14日(火)、18日(土)、26日(日)

各午前9時半より開催



富士山の歓迎を受けた 三島聞泉寺団参



開導会での御看経の後、御導師より、開導聖人の御懐旧談を交えたご法門を聴聞させていただきました。今回の当番は第一地区でしたが、第二・第三地区からも多数お参詣をいただき、下の写真のように楽しく有意義な団参でした。

御供養は、三島に3年前にできた「伊豆フルーツパーク」です。すっかり雪化粧も溶けてきた富士山を眺めながらのお食事と、食後のメロンソフトは格別でし



た。
今回、団参に初参加の神林貞俊さん（港教区）は、本当に楽しかったと、御信心プラスアルファを満喫されていました。



心新たに夏期参詣 あのおうどんも復活



日尚上人のいらした夏は
遠い夢の中
いつも心の中に咲く
打ち上げ花火

今年の夏期参詣、しかも待ちに待った新本堂。みなさんのご感想をいただきました。

○念願の新本堂成就、さつそくの夏期参詣。御本尊・御尊像のお姿が懐かしく、うれしく、弾むようなお看経が毎朝たのしみ。一ヶ月間がんばります。

○広々した本堂は窓が無いので、天気や外景を気にせず、お題目に集中できるのがとても有り難い。

○新本堂は暖かい感じがしてお

り、御導師の力強いお題目を心に参詣者がぎゅっと一つにまとまるような雰囲気、雑念が消える。

○三年程、四番町をお借りして狭いけれど有難く御会式等も奉修させて頂き、精一杯ご奉公させて頂きました。それに慣れてみると本駒込の入って広々とした本堂、塗り直して立派なご回向堂もすばらしく、毎日感激しております。二ヶ月過ぎたというのに！

ひと言思い出 in 本駒込



★私は指ヶ谷小学校に通って
ました。小石川植物園でよく遊
びました。(Tさん)

★私の母は、小さいとき、ねえ
やと六義園に遊びに行き、夕方
門が閉まってしまい、塀を乗り
越えて帰ったそうです。(Nさ
ん)

★私はお寺のそばの高校に通っ
ていましたが、ある日、初めて
巣鴨の食堂で昼食をとったら捕
まってしまいました。昔は校則
が厳しかったですね。父兄が
見回っていたのです。(O子)

★お寺のそばに、東洋文庫があ
りますが、昔はうつそうとした
木々に囲まれて古書があり、一

般の人は入れませんでした。が、
現在は建て替えられ、誰でも入
れる素敵なスペースに。(N子)

★私は向ヶ丘高校に都電で毎日
通っていました。親切な車掌さ
んが、ギター部で大きなギター
を抱えて困っていると運転席の
方に入れてくれました。(Eさ
ん)

★私は若いころ六義園でデート
しました。(S子)

★私は小一の時六義園に写生会
で昼食のおむすびがコロリンと
池に落ちてしまいました。(N
さん)

★戦後間もないころ、ウチの前
をお嬢様がお供を連れておけい
こに通っていました。きれいな
服、お化粧をされていて、うっと
りと見とれていました。(Nさ
ん)

★小学校は校庭が狭くコンク
リートでした。運動会などは、
六義園の運動場でいつもしてま
した。入り口には大木がたくさ
んあり、どんぐりが沢山落ちて
いました。

若き日の思い出の本駒込

町田教区 Hさん

昭和47年頃、当時大学生だった私は、新本堂近くのY幼稚園にスポーツ指導員として週一度



通うことになりました。その後も、10年近く、体操、水泳、スキー合宿、キャンプ合宿を通じ、Y幼稚園の子供達との交流が続きました。

通い始めて知りましたが、こちらの幼稚園は皇后様ご出身の幼稚園で、卒園児の多くが小学校受験をする名門の幼稚園だったのです。

当時の私は学生でありながらパーマをかけたヘアスタイルにひげをはやして、すぐに子供達から「ひげゴジラ先生」と呼ばれるようになり、小さな子

供達と向き合う貴重な幼児教育の経験を長くさせていたかどうかになりました。

その後、しばらく通って、野外合宿に出かけ、仲間とともに上半身裸で鍋やフライパンを手にしてインディアン踊りをしたら、子供達から大変喜ばれましたが、当時の先生には大目玉をくらいました。その後、校長先生からおほめの言葉を頂き、忘れられない思い出になっています。

そんな近くに新本堂が建立され、とてもうれしく夫婦揃って楽しくお参詣させて頂いております。新本堂参詣の折に一度訪ねたい思い出の場所です。

■私のよろこび

これは妙なり不思議なり

人間教区 Fさん

一週間位前に、片手鍋でお湯を沸かしている時、急に立眩みが出て、熱湯を右腕にかけてしまいました。母に電話をすると、直にお油さんを付けなさいといわれ、お題目を唱えながら塗りました。すると、さつきまでズキズキしていたのが嘘の様になくなりました。何が起きたのか不思議でした。

翌くる日、病院に行き診察してもらいました。先生に「ひど

いことになっているね、

跡が薄くなるのに一年かかる」と言われ落ち込んでしまいました。でも、お供水とお油さんを毎日塗りました。

それから一週間程して、青梅の実家に行き、母に見せました。「ずいぶんきれいになっている

■私のよろこび

朝参りを先立てて

練馬教区 Eさん

私は仮本堂のあった四番町から歩いて5分の大学に勤めてお

のね、ケロイド状になっていると思っていた」、本当に不思議。

また、病院の先生に診てもらいましたら驚いていました。大火傷したにもかかわらず、二週間で痕もほとんど消えていたからです。

どんなことも、ご法様を信じて、お継りします。

りましたので、できる限り、お参詣させていたただかなくては申し訳ないと思い、本当に言葉通りで、「できる限り」でしたが、お参詣カードは枚数がたまりませんでした。お参詣だけでなく、朝のご披露ご奉公も、Sさんをはじめ

め、弘通部の皆さまのお陰で
させていただくことが出来まし
た。ご奉公が終った後も、お看
経、体操、詰助行と、フル参加
すると、とても気持ちよく、一
日仕事ができるので、この一連
の流れはありがたく、ご奉公さ
せて頂いていました。「ご披露
がある」と思うと、二度寝する
気持ちにストップがかかり、お
寺に向かうことが出来ます。そ
して、早起きするのは辛いのに、
ご披露や早番の続く時の方が、
体調がよいため、朝参詣が体
のお初穂となり、良いことだとい
うのは、その通りだと思います。
四番町は、私にご信心を教えて
くれた場所でした。

■新本堂にて

新しい本堂で初参りをさせていただきました。

荏原教区 Aさんご一家

5月22日に 初参り

お父さん Aさん

荏原教区 Yさんご夫妻のお孫

お母さん Sさん（Yさんの長

さん、Aちゃん

女）

平成28年3月23日生れ

☆担当 御講師 神野照報師

「初参詣出来て良かったです
ね。皆さんも大変喜んでおりま
した。これからもお守り頂けま
すよう、お寺参詣を志して下さ
い。」

☆教区長 Sさん

「新本堂で初参りができてお
めでとうございます。無事成長
をお祈りしております。」



御導師とのメールで自分を再発見

六月十二日、下馬教区Kさんのお席で、第二地区後継者育成助行が実施されました。当日はKさんのお孫さんも前の日から泊って、このお助行に参加してくれました。

お孫さんは、小さい時に喘息から皮膚弛緩症を患い、様々な場面で苦しんできました。

甲の御講席で御導師とお話することができ、それを機にメールのやり取りをするようになってきました。将来のことや目的

に進んで行くにあたっての悩み等、色々とアドバイスをいただいているそうです。今まで諦めていたようなことも、積極的に取り組めるように変わり、少々のことでは挫けない、明るく逞しい自分を発見したようです。

今年の成人式にもお参詣して、新成人として御導師のお言葉を真剣に聞いていました。

第二地区の育成助行は、活気に溢れた若人が中心になって、五年間休むことなくさせて頂い

ております。

これからも次世代の方々の発掘を楽しみにして、ご奉公に邁進させて頂きます。

第二地区 嶋村直子



★こどもたちの会★

ほうぜん おも ご宝前への思い!

<p>南〇～経</p> <p>経をあげさせて頂いていきます。</p>	<p>今日はわざわざお礼私に来て頂き、ありがとうございます。</p> <p>ありがとうございます。今日は宜しくお願いしますね。</p> <p>①</p>
<p>いえいえそんな事は...</p> <p>さすが昔からのご信者さんはご宝前に対する思いが違いますね!</p>	<p>はい。私も仕事が大変しくて、母も90才を超えているので3年前から入居しています。</p> <p>お母さんは施設へ入居されているんですね?</p> <p>②</p>
<p>お陰様で、最近はお認知症も少し良くなってきていますよ!</p> <p>それは本当に良かったですね!!</p> <p>③</p>	<p>え～!?! 僕だよ～!!</p> <p>どちら様だい?</p> <p>入居してから認知症が進んでしまいましたかー</p> <p>③</p>
<p>本当にありがたい限りです!!</p> <p>きっとまた、もっと素晴らしいご利益が頂けますよ!</p> <p>④</p>	<p>南〇～経</p> <p>御宝前に対する思いはずっとあってー</p> <p>④</p>
<p>僕たちも見習って心を込めてご奉公させて頂かないとね!!</p> <p>本当にその通りネ! 頑張らなさい!</p> <p>⑤</p>	<p>週2回程は、介護の方が家に連れて来て下さりー</p> <p>⑤</p>



◇打ち合わせ 1階ロビーで 班長会・事務がおこなわれています。

新本堂
点描